

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	社会			学年	第 1 学年
時間数	105	教科書	新しい社会歴史（東京書籍）・新しい社会地理（東京書籍）・中学校社会科地図（帝国書院）		
副教材					

学習目標	（歴史的分野） 日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて学びます。歴史の学習を通じて、歴史への関心を高めるとともに、国や社会の向上に尽くした歴史上の人物や、日本の歴史や文化に深く関わっている諸外国の歴史や文化を尊重する態度を養います。また、様々な資料を活用して、歴史上の出来事などを多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
	（地理的分野） 広い視野に立って日本や世界の諸地域の特色を学びます。地理の学習を通じて、日本の国土や世界の諸地域への関心を高めるとともに、地理的認識を養います。人間の営みと関連付けて地域的特色や地域の課題を捉え、それが諸条件の変化などに伴って変容していることを理解します。また、様々な資料を活用して、地理的事象を多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
学習の方法	授業を中心に、教科書・資料集・地図帳を活用して学習内容を整理し、理解していきます。授業では、地理と歴史を交互に学習していきます。 年4回の定期考査で、自分の理解がどのくらい進んでいるかを確認します。 長期休業中に出される課題や、課題の確認テストなどで学習内容の復習を繰り返し行います。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】 定期テスト、小テスト 【思考・判断・表現】 定期テスト、課題の取組、授業中の行動観察 【主体的に学習に取り組む姿勢】 課題の取組、授業中の発言・行動観察

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	（地理的分野） 第1編 第1章 世界のすがた 第2章 日本の姿 （歴史的分野） 第1章 原始と古代の日本 第2章 中世の日本	地球儀や世界地図を活用し、世界の地域構成を学習します。日本の国土などについて学び、日本の姿を理解します。 東アジア文明の影響を受けて日本で国家が形成され、大陸の文物や制度を取り入れながら政治が展開した過程を学習します。 武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が全国に広がっていったことを学習します。また、武家政治の発展や民衆の成長を背景に生まれた社会や文化について学習します。
2学期	（地理的分野） 第2編 第1章 世界各地の人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 第3編 第1章 地域の調査の手法	世界各地の人々の生活の様子とその変化を学習します。人々の生活の様子から、世界の地域的特色を学習します。 様々な地域又は国の調査を行う際の視点や方法を学習します。
3学期	（歴史的分野） 第3章 中世の日本 第4章 近世の日本	武士の政治が広がった中世の日本で、社会の変化や人々のくらし、文化の発展について学習します。 近世社会の基礎が作られていったことを学習します。
備考		

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	社会			学年	第 2 学年
時間数	105	教科書	新しい社会歴史（東京書籍）・新しい社会地理（東京書籍）・中学校社会科地図（帝国書院）		
副教材	ニューススタイルビジュアル地理ⅠⅡ（とうほう）				

学習目標	（歴史的分野） 日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて学びます。歴史の学習を通じて、歴史への関心を高めるとともに、国や社会の向上に尽くした歴史上の人物や、日本の歴史や文化に深く関わっている諸外国の歴史や文化を尊重する態度を養います。また、様々な資料を活用して、歴史上の出来事などを多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
	（地理的分野） 広い視野に立って日本や世界の諸地域の特色を学びます。地理の学習を通じて、日本の国土や世界の諸地域への関心を高めるとともに、地理的認識を養います。人間の営みと関連付けて地域的特色や地域の課題を捉え、それが諸条件の変化などに伴って変容していることを理解します。また、様々な資料を活用して、地理的事象を多面的・多角的に考察し、表現する能力や態度を養います。
学習の方法	授業を中心に、教科書、資料集、地図帳を活用して学習内容を整理し、理解していきます。授業では、地理と歴史を交互に学習していきます。 定期考査で、自分の理解がどのくらい進んでいるか確認します。長期休業等で出される課題や、課題の確認テストで、学習内容の復習を繰り返し行います。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、小テスト 【思考・判断・表現】定期テスト、課題の取組、授業中の行動観察 【主体的に学習に取り組む姿勢】課題の取組、授業中の発言・行動観察

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	（地理的分野） 第2章 日本の地域的特色 第3章 日本の諸地域	世界から見た日本の特色について、様々な分野（自然環境、人口、資源・エネルギー、農林水産業、工業、商業など）を学習します。 日本の各地方の特色ある事象を例に、各地方の地域的特色について学習します。（九州・中四国・近畿・中部地方）
2学期	（地理的分野） 第3章 日本の諸地域 （歴史的分野） 第4章 近世の日本 第5章 開国と近代日本の歩み	日本の各地方の特色ある事象を例に、各地方の地域的特色について学習します。（関東・東北・北海道地方） ヨーロッパの大航海時代と宗教改革について学習した後で、日本の戦国時代から安土桃山時代について学習します。また、江戸時代の政治や経済・文化等について学習します。 江戸幕府が滅び、明治政府が行った様々な政治改革や憲法制定までの動きについて学習します。
3学期	（歴史的分野） 第5章 開国と近代日本の歩み	江戸幕府が滅び、明治政府が行った様々な政治改革や憲法制定までの動きについて学習します。

備考	
----	--

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	社会		学年	第3学年
時間数	140	教科書	新しい社会 歴史（東京書籍）・中学社会公民分野（日本文教出版）	
副教材				
学習目標	（歴史的分野） 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて学びます。我が国の歴史への関心を高めるとともに、社会の向上に尽くした人物や、我が国の歴史に深く関わっている諸外国の歴史や文化を尊重する態度を養います。また、様々な資料を活用し、歴史的事象を多面的・多角的に考察し、表現する能力を養います。 （公民的分野） 個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、民主主義に関する理解を深めるとともに、公民として必要な基礎的教養を培います。現代の社会的事象に対する関心を高め、様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現する能力を育てます。			
学習の方法	授業を中心に、教科書、資料集、地図帳を活用して学習内容を整理し、理解していきます。定期考査で、自分の理解がどのくらい進んでいるか確認します。 長期休業等で出される課題や、課題の確認テストで、学習内容を復習し定着を図ります。			
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、小テスト、ノート 【思考・判断・表現】定期テスト、課題の取組、授業中の行動観察 【主体的に学習に取り組む姿勢】ノート、課題の取組、授業中の発言・行動観察			
1学期	学習計画及び内容			
	単元	主な学習内容		
2学期	（歴史的分野） 第6章 二度の世界大戦と日本 第1節 第一次世界大戦と日本 第2節 大正デモクラシーの時代 第3節 世界恐慌と日本の中国侵略 第4節 第二次世界大戦と日本 第7章 現代の日本と私たち 第1節 戦後日本の出発 第2節 冷戦と日本の発展 第3節 新たな時代の日本と世界	第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きについて学習します。 世界恐慌から第二次世界大戦終結において、我が国の政治・外交の動き、アジア諸国との関係、欧米諸国の動きを相互に関連付けながら近代社会の変化の様子を学習します。 冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の改革の特色などを学びます。 高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって、国際社会における我が国の役割が大きくなってきたことを学びます。		
	（公民的分野） 第1編 私たちと現代社会 第一章 私たちが生きる現代社会 第二章 現代社会の見方・考え方 第2編 私たちの生活と政治 第一章 個人の尊重と日本国憲法 第二章 国民主権と日本の政治	少子高齢化や情報化、グローバル化といった現代社会の特徴を基に、社会の中での私たちの関わりを学び、対立と合意、効率と公正といった社会を考える上での基本的な見方や考え方を学びます。 日本国憲法の基本原理について、具体的な生活との関わりを通して、自由・権利と責任・義務の関係を学びます。 民主主義の仕組みや日本の政治制度を基に、社会に参画する一人の国民としての自覚と責任について学びます。		
3学期	第3編 私たちの生活と経済 第一章 市場のはたらきと経済 第二章 国民の生活と政府の役割	私たちの消費活動や企業の活動、市場経済や金融の仕組みについて学習した後に、政府の財政政策や社会保障制度について学習します。対立と合意、効率と公正、分業と交換などに着目して、個人や経済活動における役割と責任、国が果たす役割について学びます。		
	第4編 私たちと国際社会 第一章 現代の国際社会と課題 第二章 私たちの課題	現在の国際社会の仕組みについて学習した後に、国際社会の様々な問題や解決のための取り組みを学びます。 国際社会における我が国の役割について学びます。		
備考				